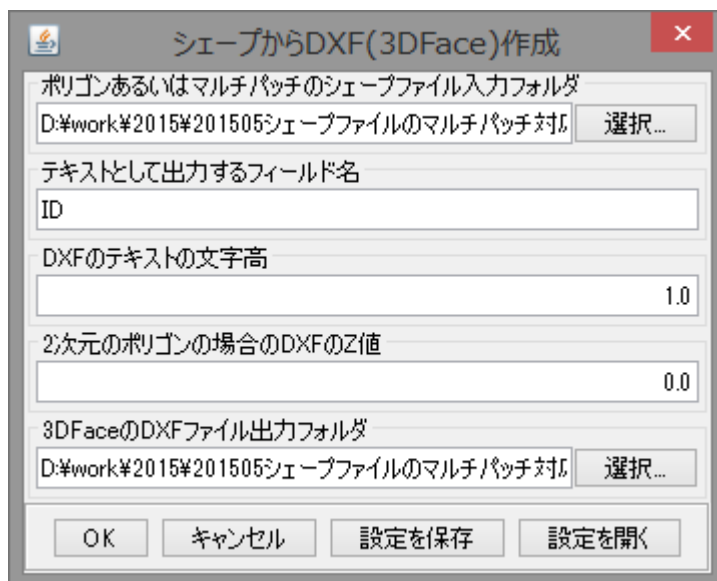
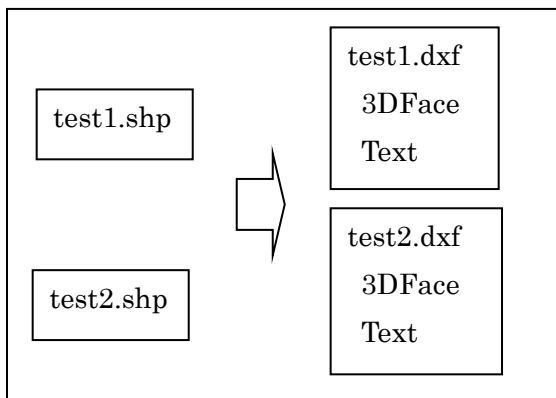


1. シェープから DXF(3DFace)作成

新メニュー[シェープから変換]-[シェープから DXF(3DFace)作成]を追加しました。以下、説明書からの抜粋です。

ポリゴンとマルチパッチのシェープファイルから TIN (ティン) を発生し、三角ポリゴンを DXF の 3DFace として出力します。

また、シェープファイルのフィールドの文字列を Text として付加できます。



ポリゴンあるいはマルチパッチのシェープファイル入力フォルダ

シェープファイルのフォルダを指定します。ポイントとポリラインのシェープファイルは対象外です。

テキストとして出力するフィールド名とテキストの文字高

シェープファイルのフィールド名を指定します。そのフィールドの文字列を DXF のテキストとして出力します。

この項目が空白か、該当するフィールドがなければ、テキストは出力しません。

シェープの各レコードの図形を囲む矩形の中心の XY 座標が、テキストの XY 座標になります。

DXF のテキストの文字高をダイアログでしています。テキストのレイヤ名はシェープのフィールド名と同じになりま

す。レイヤの色は青です。

2次元のポリゴンの場合のZ値

シェープファイルが2次元の場合、DXF出力する3DFaceのZ値を指定します。

シェープファイルが3次元の場合、そのZ値を参照して3DFaceのZ値とします。

テキストのZ値は、シェープファイルの各レコードの最大のZ値+1.0mをセットします。